

ミミズは土の名医

3年 説明文・要約 13番

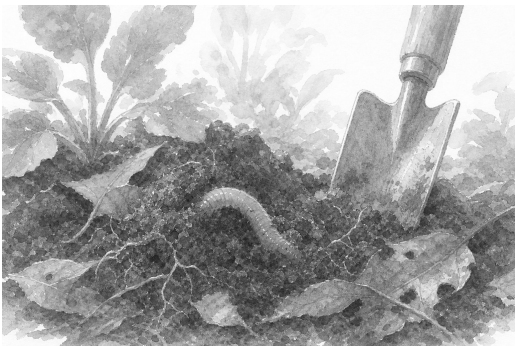
名前

畑や花だんの土の中に、ミミズがいます。見た目は地味な生き物ですが、じつは、土をゆたかにする、大切なはたらきをしています。

一つ目のはたらきは、土をこやすことです。ミミズは、土や落ち葉を食べ、フンを出します。このフンには、しよくぶつが育つための栄養が、たっぷりふくまれています。ミミズがたくさんいる土は、自然と、こえたよい土になっていくのです。

二つ目のはたらきは、土に空気の間を作ることです。ミミズが土の中を動き回ると、あちこちに、細いトンネルができます。そのすきまから、空気や水が土のおくまで入り、しよくぶつの根が、のびのびと育つようになります。

このように、ミミズは、土をこやし、空気の間を作ること、しよくぶつが元気に育つのを、しずかに助けています。だからミミズは、「土の名医」とよばれているのです。



School Stock 『ミミズは土の名医』より

(1) 二つ目の段落で説明されている、ミミズの一つ目のはたらきとして、正しいものを一つえらびましょう。

ア 花のみつを集めて、はちみつを作る

イ 土や落ち葉を食べ、栄養のあるフンを出して土をこやす

ウ 土の上に、きれいなまようをかく
エ 水をたくわえて、こう水をふせぐ

(2) 三つ目の段落で、ミミズが土の中を動き回ると、土の中に何ができますか。正しいものを一つえらびましょう。

ア 大きな石

イ あまいみつ

ウ 空気や水が通る、細いトンネル

エ 新しいたね

(3) この文しように、筆者がいちばん伝えたいことは何ですか。問題1と問題2の答えをふくめて、六十字以内で書きましょう。

まとめ方のヒント

問題1と問題2の答えを、一つの文につなげよう。

「ミミズは、くたり、くたりして、しよくぶつの育ちを助ける」の形にするとよい。

ミミズは土の名医

解答

3年 説明文・要約 13 番

名前

畑や花だんの土の中に、ミミズがいます。見た目は地味な生き物ですが、じつは、土をゆたかにする、大切なはたらきをしています。

一つ目のはたらきは、土をこやすことです。ミミズは、土や落ち葉を食べ、フンを出します。このフンには、しよくぶつが育つための栄養が、たっぷりふくまれています。ミミズがたくさんいる土は、自然と、こえたよい土になっていくのです。

二つ目のはたらきは、土に空気の間を作ることです。ミミズが土の中を動き回ると、あちこちに、細いトンネルができます。そのすきまから、空気や水が土のおくまで入り、しよくぶつの根が、のびのびと育つようになります。

このように、ミミズは、土をこやし、空気の間を作ること、しよくぶつが元気に育つのを、しずかに助けています。だからミミズは、「土の名医」とよばれているのです。



School Stock 『ミミズは土の名医』より

(一) 二つ目の段落で説明されている、ミミズの一つ目のはたらきとして、正しいものを一つえらびましょう。

ア 花のみつを集めて、はちみつを作る

イ **土や落ち葉を食べ、栄養のあるフンを出して土をこやす**

ウ 土の上に、きれいなまようをかく
エ 水をたくわえて、こう水をふせぐ

(二) 三つ目の段落で、ミミズが土の中を動き回ると、土の中に何ができますか。正しいものを一つえらびましょう。

ア 大きな石

イ あまいみつ

ウ 空気や水が通る、細いトンネル

エ 新しいたね

(三) この文しように、筆者がいちばん伝えたいことは何ですか。問題一と問題二の答えをふくめて、六十文字以内で書きましょう。

	ミ	フ	気	し	つ
	ズ	ン	の	よ	の
	は	土	道	く	を
	、	を	作	ぶ	助
	栄	こ	る	が	け
	養	や	元	い	て
	の	し	気	る	
	あ	、	に	。	
	る	空	育		

まとめ方のヒント

問題一と問題二の答えを、一つの文につなげよう。

「ミミズは、くたり、くたりして、しよくぶつの育ちを助ける」の形にするとよい。

問1 イ

二つ目の段落に「土や落ち葉を食べ、フンを出します」「栄養が……ふくまれています」とあります。

問2 ウ

三つ目の段落に「細いトンネルができます」「空気や水が土のおくまで入り」とあります。

問3 （例1）ミミズは、栄養のあるフンで土をこやし、空気の道を作ること、しよくぶつが元気に育つのを助けている。（例2）ミミズは、土をこやしたり、土に空気の道を作ったりして、植物が育つのを助ける大切な生き物だ。

問題1（土をこやす）と問題2（空気の道を作る）の二つのはたらきを、一つの文にまとめられていれば正かいです。字数は五十～六十字を目安にします。